

# GO!

2009/12 No23

# まち協



黄と赤の落ち葉の絨毯（石馬寺 K邸）



ソテツも冬支度（支所）



冬の使者「鴨」来る（大同川）



ふるさとの味 干し柿  
（近江商人屋敷にて）

冬来たりなほ...



ジングルベルの音が♪  
（小幡町にて）

スローガン

五個荘地区まちづくり協議会

心イキキはつらつと 皆んなが愉（たの）しむ まちづくり

やまわき しょうじ  
山脇昭二さん

(五個荘金堂町)



わがまち紹介

五個荘石塚町

「中山道と石塚」



山脇さんは繊維会社に勤め、30年ぐらい前に会社がケガ防止や交通安全の標語を募集したことがきっかけで、標語を応募されるようになりました。言葉に興味を持ち、良い言葉が出たときにメモし、色々な分野の標語づくりに役立てられるそうです。

選挙、社会を明るくする運動、青少年育成など市にも積極的に応募されています。

今回、日本地方新聞協会が全国から募集した標語に応募されて、作品『地方紙で住民主役のまちづくり』が、みごと最優秀賞（天賞）に輝きました。実は、以前にも最優秀賞をとられていて、標語入選の常連といったところ。町中の看板に書かれた小・中学生の標語のなかには、感心させられるものもたくさんあり、自分自身の視点を変えるいい刺激になるそうです。

また、他に歴史、カラオケ、ドライブなどの趣味を持たれ、いろんなところで標語をしたためられています。

「今後もいい作品を作って標語を通じて少しでも社会に貢献できるよう努力したい考えです。」と語られていました。

明治6年の地券取調絵図によりますと、当時の石塚は中山道沿いに30戸程の民家があったようです。平成の世になり、めざましい発展で現在は160戸を超えています。

その絵図も傷みがひどくなり、平成9年に全面補修を施し掛け軸として保存しています。

中山道には、当時の常夜燈や道標及び松並木の一部が現存しています

常夜燈は天保8年（1837）の建立で海上航行の守り神と言われる「金比羅大権現」の文字が彫られています。石塚の神社にも「海陸安全」の文字が彫られた灯籠が数基ありますが、これらは当時、この地で海陸の運輸を生業とされた方々の寄進と思われます。

中山道のわき道には観音正寺への道標（享和3年〔1803〕建立）があり、巡礼者への道案内に大いに役立っていたことでしょう。

以前は一里塚もあり、松並木の松はもっとありましたが、現在は4本を残すのみとなり寂しいかぎりです。

江戸時代より今日まで中山道をじっと見続けてきたこれらの物を大切に保存し、後世に引継ぎたいものです。（筆：五個荘石塚町自治会長）

## 今年のいきいき大賞

11月7日、八日市文化芸術会館で開かれた『東近江市社会福祉大会』で、東近江市いきいき大賞の授賞式が行われ、五個荘地区からは藤井志満子さん（大津市在住・92歳）、小杉和子さん（五個荘竜田町・81歳）の2名が受賞されました。

いきいき大賞は、健康で生き生きと活動を続け、地域の文化、福祉、環境等の向上に寄与し、他の模範となる高齢の方を表彰するものです。

藤井さんは五個荘中学校教諭を退職後、人形の着物作りをされ、月の半数は五個荘地域の人と人形作りをされていて、平成18年から毎年、近江商人博物館で創作人形等を展示されています。



藤井志満子さん



小杉和子さん

小杉さんは、永年、表千家流茶の湯や池坊華道を続けてこられました。伝統文化を通じた多くの方々との出会いの中には日独協会のご縁で、ドイツで茶会・華道書道展を開催されました。海を越えた伝統文化の交流にも意欲的に取り組んでおられます。

これからも、いきいきと元気にご活躍されることをお祈りいたします。

### 認知症徘徊高齢者

### 早期発見・保護訓練

～まち協「心と身体イキイキ部会」協賛～

11月8日、東地区に引き続き、今年度は南地区で訓練が行われました。

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざし、地域ぐるみで「声掛け」「見守り」ができるまちづくりのきっかけにしたいとの思いから実行委員会を立ち上げ実施されたものです。

当日は、地域の住民が行方不明になったとの想定で、各自治会館に関係者が集まり、行方不明者の特徴を聞いて発見保護に向かいました。徘徊者を発見したら穏やかに声掛けをして保護、直ちに自治会長に連絡という流れで訓練が行われましたが、参加者は

「思った以上に発見や声掛けは難しい」と感想を述べられていました。

訓練には7自治会から約150名の参加がありました。来年度は、北地区で実施される予定です。



←本部から行方不明者の情報発信



声掛けの様子

## 住民みんなで創った「中山道灯り路」

### 宮荘町

9月21日に中山道沿線で行われた「中山道灯り路」。今年は、自治会あがでの取り組みになり、行灯の障子貼り、ペットボトル利用の灯りづくりなどみんな

の力で実施してくださいました。子ども達も、行灯に思い思いの絵を書き、また中山道に面したお宅が独自で行灯を創作されるなど大いに盛り上がり、中山道の両サイドにずらっと行灯が並んだ光景は本当に美しく見事でした。

宮荘町の皆さんは、次年度に向けてすでに構想があるようです。楽しみにしています。

(22号の特集「灯り路」に掲載しました宮荘町行灯の写真が反転しておりました。お詫びし、訂正させていただきます)



# 青少年育成40周年記念大会



11月23日、学習センターで「五個荘支部青少年育成大会」が開催されました。育成大会は、地域の明日を支える青少年が、将来に夢や目標を抱き、心豊かでたくましく成長することを願い、これを契機として青少年健全育成の活動の輪を広げようとするもので、地区として今年で40周年になります。

会場を埋め尽くす大勢の参加者の中で標語表彰と善行表彰が行われ、標語の最優秀に、五個荘小学校5年生小椋優奈さんの『じまんです なんでも話せる なんでも家族』と、五個荘中学校3年生の辻健人さんの『迷い道 家族が僕の道標』が選ばれました。

ました。

また、『河曲町ワズ』（地域の清掃活動や事業へ積極的に参加して活躍された）と、『五個荘小学校スマイル』の24名（校長先生の「おはよう」の声かけ運動の輪が大きく広がり、児童が自ら積極的に一日も欠かすことなく登校時にあいさつ運動に取り組んできた）に善行表彰が行われました。

その後、元ラグビー日本代表選手の大八木淳史氏により、【今子どもたちがあぶない～トップアスリートによる青少年育成】の演題で講演があり、最後に“大人が変われば子どもも変わる”をスローガンに大会宣言をして幕を閉じました。

永きにわたり青少年を守り育てる活動を続けてこられた青少年育成市民会議の皆さんのご尽力と地道な努力に頭がさがる思いです。



火災は、一瞬のうちにあなたの貴重な財産を灰にし、時としてあなたやあなたの家族の生命をも奪ってしまいます。火災発生原因の多くは、私たちの心がけ次第で防ぐことができるものです。火の取り扱いには十分注意し火災の発生を防止しましょう。

■日ごろから消火の備えを万全に■

台所など火を使う場所には消火器を置き、すぐ取り出せるようにしておくとともに、浴槽や洗濯機などに水をためておくことで初期消火に役立ちます。また、家の周囲もいつも整理しておきましょう。

■火災が発生したら■

- ①早く知らせる！「火事だ！」と大声で近所の人の応援を求め、直ちに119番通報する。責任を感じて、一人で消そうとははいけません。
- ②素早く消火する！ 天井に燃え移るまでが勝負です。消火器や水だけでなく、毛布で覆うなど全力で消火にあたります。
- ③早く逃げる！ 天井に火が移ったら、手に負えなくなります。燃えている部屋の窓や戸をできるだけ閉め、素早く避難しましょう。天井に火が移ったら、手に負えなくなります。燃えている部屋の窓や戸をできるだけ閉め、素早く避難しましょう。



早く知らせる！



素早く消火する！



早く逃げる！

防災クイズ～知ってて よかった～

ビニール袋の正しい使い方は？

- A：膨らませて防災頭巾として使う
- B：水を入れて火元に近づけ火を消す
- C：頭からかぶり火災の時は煙を吸わないようにする

答えは7ページ

五個荘クイズ

正解者の中から3名様に、クリエートプラザ東近江びわ湖ワークスの＜豆乳おからクッキーの詰め合わせ＞をプレゼント！

締切り  
1月/31日



**問題** 昭和56年、第36回国民体育大会が滋賀県で開催され（びわこ国体）、五個荘も、ある競技の会場となりました。太田雄貴選手が北京五輪で銀メダリストに輝いたことで注目されるようになった競技は、次のうちどれでしょうか？

- ①体操
- ②フェンシング
- ③アーチェリー

ちなみにこの年、きぬがさ山の中腹に『黎明の里』が完成しました。

応募方法

FAX・Mail または応募用紙を切り取って下記に設置の応募箱に投函してください。応募箱（五個荘支所・公民館・生き活き館・てんびんの里文化学習センター）  
当選者の発表は発送を持って替えさせていただきます。  
個人の情報は目的以外には使用しません。

FAX 48-5650  
Mail g-chiiki@city.higashiomi.shiga.jp

冠婚葬祭の仕出し料理承ります  
【会席・幕の内・オードブル・寿司 etc】



五個荘竜田町 675-15  
0120-137-041  
いさなほよい

我が家の  
アイドル

わんぱくでもいい  
やさしく育てほしい



五個荘中町

辻 結衣さん 10歳  
海渡くん 7歳  
亜実ちゃん 5歳

# 五個荘散策

地区内には多くの石造物が残されています。今回は、歌碑を尋ねてみました。五個荘ゆかりの歌人たちが五個荘に思いをはせて詠んだのでしょうか。



① 川島起蝶  
(川並町 宮山公園)

「眺むれば まだほど遠し春がすみ 花咲く峰にいつか登らん」



② 塚本さと子・下田歌子・  
渡辺千治郎  
(竜田町)

「春風にうちなびきても青柳の 乱れぬ糸を心ともがな」塚本さと子  
「衣笠のやまの姫松あまくもに そびゆるまでもたち栄なん」下田歌子  
「ももつたふ八十のくまわも大君の めぐみにもるる民なかりけり」渡辺千治郎



よみびとしらず  
③ 詠人不知  
(中町 轟橋たもと)

「霞降る玉ゆりすへて見るばかり 暫しな踏みそ轟の橋」

どの歌碑もひっそりと佇ずみ、訪れる人もありませんが、それぞれが歴史を語る証といえます。地域の宝として大切に残していきたいものです。

## 新型インフルエンザ 自分でできる対策してますか？

あいかわらず猛威をふるっている新型インフルエンザ。重症化しないためにも日常の健康管理に努めましょう。

抵抗力をUPしよう

- ①外出する時はマスクをしましょう
- ②帰宅時は、手洗い・うがいをしましょう
- ③薄手の服を重ね着し、温度調節をしましょう
- ④部屋の湿度は60%程度に調整しましょう
- ⑤栄養のバランスのとれた食事をしましょう
- ⑥適度な運動をしましょう
- ⑦十分な睡眠をとりましょう
- ⑧できるだけ人混みを避けましょう



### 【新型インフルエンザに限らず、子どもの急な病気に困ったら】

小児救急電話相談 ☎(短縮ダイヤル# 8000番または077-524-7856)

相談日・相談時間 平日および土曜日 午後6時～翌朝8時

日曜日・祝日および年末年始 午前9時～翌朝8時

相談対象者 15歳以下(中学生)の子どもさんとその家族

# まちの予定を紹介します

## 12月

- 22日(火) 幼・小・中学校2学期終業式
- 28～30日 消防団年末特別警戒(夜警)(五個荘地区内) IP:801-7301

## 1月

- 7日(木) 幼・小・中学校3学期始業式
- 10日(日) 東近江市消防団出初式(布引運動公園)
- 14日(木) 東幼稚園なかよし広場<未就園児と在園児の交流> IP:801-3997
- 16日(土) 新春歌声喫茶『ぴーちくパーク』14:00～(学習センター) IP:801-7303
- 18～20日 小学校 学校公開日(自由参観) IP:801-3102
- 21日(木) 北幼稚園なかよし広場<来年度入園3歳児と保護者> IP:801-3999
- 24日(日) 冒険遊び場『はらっパーク』開催 13:30～(中央公園) IP:801-7303
- 27日(水) 南幼稚園 在宅3歳児なかよし広場 IP:801-3998
- 28日(木) 南幼稚園2歳児なかよし広場<来年幼稚園入園2歳児親子>

## 2月

- 19日(金) 小学校学習参観日と学校運営説明会
- 20日(土) 歌声喫茶『ぴーちくパーク』14:00～(学習センター) IP:801-7303

### てんびんの里文化学習センター ☎0505-801-7100

- 1月14日～24日 てんびんの里市民ギャラリー<てんびんの里五個荘フォトクラブ作品展>
- 1月28日～2月7日 てんびんの里市民ギャラリー<m. s. m “遊” 作品展>12:30～
- 1月31日(日) てんびんの里新春カラオケ大会(入場無料)  
<出場者募集期間 5～15日 出場料1,500円>

### 近江商人博物館 ☎0505-802-3134

- 1月5日～31日 テーマ展『新春展～干支の寅』=新春を祝う郷土玩具=
- 2月2日～3月31日 商家に伝わるひな人形めぐり
- 2月6日(土) 折り紙でひな飾りを作ろう!(参加費50円 要申込み)

### 五個荘公民館 ☎0505-801-2737

- 1月10日(日) 五個荘地区『二十歳のつどい』 学習センター
- 1月17日(日) 五個荘地区駅伝競走大会・ふれあいジョギング大会  
中央公園周辺
- 2月13日(土) 新春芸能発表会 学習センター

### 子育て支援センターあじさいランド ☎0505-801-3831

- あじさいランド開放 月曜日～金曜日 9:00～16:00
- 誕生会 12月21日(月) 1月29日(金)
- 子育てサロン 1月14日『お正月あそび』
- 2月19日(金) 『ひな人形づくり』
- わんぱくひろば 2月16日(火)(北地区 和田町)
- おはなしだいすき 1月21日(木)

### 図書館 ☎0505-801-2030

- 毎週土曜日 おはなし会(絵本のよみ語り・紙芝居等)
- 毎月第1木曜日 おひざでだっこのおはなし会

### 近江商人屋敷 ☎0505-801-3399

- 外村宇兵衛邸 1月6日～24日  
松竹梅展<盆梅・盆栽 川並愛郷の会&盆栽愛好会>
- 商人屋敷4館 2月2日～3月28日まで  
商家に伝わるひな人形めぐり  
<江戸期から平成までのひな人形展示>

## みいつけた



この写真の実をご存知ですか?  
近江商人屋敷外村繁邸で見つけました。  
尋ねてみると「ムベ」だそうです。  
アケビに似ていますが、ムベはその葉が1年中青く熟しても実が開くことはありません。実はとろ～っと甘く素朴な味で、7～8cmくらいの大きさです。長寿を祝う縁起物だということです。

## 5pのクイズの答え

### 答え C

頭からかぶり火災の時は煙を吸わないようにする  
空気を入れてかぶると2～3分呼吸できます。  
(煙を2呼吸程度吸うと意識不明でその場で倒れてしまうことがあります)

【冒険遊び場 はらっパーク】

毎月第4日曜日の午後に開催している『はらっパーク』の会場となる中央公園2ヶ所に看板を設置しました。

『はらっパーク』は、遊びに来た子ども達が自分の責任で自由に遊ぶ場として取り組んでいます。委員会で準備した遊び道具や公園内の様々なものを使って、いろんな年代が混ざり合って遊ぶ場ですが、まだまだ知らない子ども達が多く、看板を使って開催日をお知らせすることになりました。

現在は、新型インフルエンザ感染予防のため開催を中止していますが、再開時には看板でお知らせしますので、遊びに来てくださいね。



【ふれあい広場にて】

10月24日、青空のもと『ふれあい広場』に合わせて“はらっパーク”を開催し、木の実などを使った“秋の工作”に、大勢の子ども達が挑戦しました。子ども達は、テーブルにある秋の素材を思い思いに組み合わせて、オンリーワンの作品をしあげました。大人たちも楽しく過ごせた一日となりました。



おもいっきり遊んで  
寒さなんか吹き飛ばそう！

委員長 櫻井康弘さん

図書館の本棚から

『 Cui Cui (キュイキュイ) 』

川内倫子 / 写真 フォイル

2002年「うたたね」「花火」で木村伊兵衛写真賞を受賞、日本だけでなく世界中で高い評価を受けている川内倫子さん。この方が五個荘ゆかりの写真家だということをご存知でしたか。この写真集は、1992年からの13年間の家族の日常を記録したアルバムになっていて、五個荘の風景も収められています。現在、近江八幡市のボーダレス・アートミュージアムNO-MA+尾賀商店で開催中の展覧会「この世界とのつながりかた」でも、この写真が展示されています。



川内倫子  
Cui Cui (キュイキュイ)  
13年間の家族のアルバム

【会期】

平成22年3月7日(日)まで

五個荘観光  
ボランティアガイド協会から

五個荘は古い街並みが残り文化の息づく素敵な町です。

私たちは、この町を観光される方のご案内をしています。

私たちと一緒に観光ボランティアガイドをしてみませんか。

興味のある方は

東近江観光協会

☎0748-48-2100

へご連絡ください。

編集後記

鮮やかだった紅葉の時期も終わり本格的な冬の到来です。今年は予報では暖冬ということのようですが、まだまだインフルエンザも猛威を振っているようです。健康管理をして元気にこの冬を乗り切りたいものです。

私ごとですがこの春から広報誌「GO!まち協」の編集のお手伝いをさせていただいています。他のメンバーの方々のようになかなか企画案を出すことができませんが、皆さんの話を聞きながら、毎回、感動・歓心の連続です。少しでもお役に立てるようになれればと思っています。(H・T)

発行 五個荘地区まちづくり協議会

事務局 東近江市五個荘竜田町2-3

東近江市五個荘支所内

TEL 0748-48-7303

FAX 0748-48-5650

IP 0505-801-7303